



はじめに

弊社は産業情報及び市場調査の専門会社として長い間の市場調査経験や資料収集を通して企業や産業界の手助けになる各種の情報資料を発刊しています、『情報通信・IT・電子・半導体総覧』の日本語版はピスタ ピー・エス(東京)が2000年より年度版として毎年刊行してきました。

本書は急速に変動している業界の最新情報を反映した資料を集めています。

最近のインターネットのブームやデジタル技術の発展は産業構造全体を根底から変えてしまうほどの衝撃を与えています。特に電子産業と情報通信の分野では日ごとに新商品、新技術が創出されており、これらは新たな市場を創り出して行くばかりでなく、強大な影響力をもって既存の市場に取って替ろうとしています。

電子産業は全製造業に占める比重がもつとも大きな産業であり、デジタル経済時代の主要な成長産業として全ての経済活動のインフラの役割をえています。韓国の電子産業は米国、日本、中国、ドイツ、英国に続いて世界六位の生産規模であり、海外市場の占有率の拡大及び先端技術習得のために海外進出が活発に行われています。しかし、技術水準は家電部門の場合、全般的には先進国に接近しているものの、高付加価値をもつ先端製品の核心部品における技術不足のため、先進国への依存度が高くなっている状況です。

こうした新たな経営環境において企業の死活は、速くかつ正確な情報やその分析を通して未来を予測しながらそれに備えているかどうかによって大きく変化するだろうと思われます。

さらに本書は電子及び情報通信の分野での研究・開発・新規事業・マーケティング等にこの上なく便利で役に立つものと確信しています。

2005年12月

DACO産業研究所